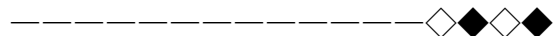


2025 年 8 月 12 日発行

JPCSA 通信 Vol.83



会員各位

一般社団法人日本ファームステイ協会
です。

いつも当協会の活動にご理解を頂き、
誠にありがとうございます。

農泊の最新情報をご案内致します。

【日本ファームステイ協会より】

◆地域交通課題の本質に迫る、実践型
の官民連携イベント

◆農泊地域の経営高度化に向けた
課題解決セミナーの開催

◆農業体験付滞在型施設
淡路島に OPEN

◆FARM STAY Japan のご案内

【農林水産省より】

◆「農泊をめぐる状況について」更新

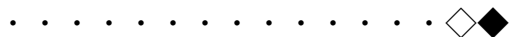
◆GREEN×EXPO 2027 全国連携
プログラム（第2弾）を発表

【国土交通省より】

◆地域観光魅力向上事業（二次公募）
における採択事業の公表



地域交通課題の本質に迫る、実践型の
官民連携イベント「Will Smart モビリ
ティ DX カンファレンス」8/19 に開催



本イベントでは、行政や自治体、民間
企業のキーパーソンが多数登壇し、過
疎化や少子高齢化に伴い深刻化する
「交通空白」の課題に対し、デジタル
技術を活用した社会実装の可能性につ
いて議論を深めます。また、国土交通
省の水嶋智事務次官に来賓挨拶をいた
だきます。

開催概要

日時：2025 年 8 月 19 日(火) 13:00～
17:00 （開場 12:30）

会場：3×3 Lab Future（東京都千代田
区大手町 1-1-2 大手門タワー・
ENEOS ビル 1 階）

形式：会場・オンラインのハイブリッ
ド開催

定員：会場参加 60 名（先着順）／オ
ンライン視聴（制限なし）

参加費：無料

申込期限：2025 年 8 月 12 日(火)
17:00 まで

[詳細はこちら](#)



【参加費無料】農泊地域の経営高度化
に向けた課題解決セミナーの開催

.....◆◆

(一社)全国農協観光協会では、農泊地域の経営高度化に向けた連続セミナーの第3回目として、「インバウンド」をテーマとしたオンラインセミナーを開催いたします。

農泊地域の皆様以外でも、本取組に興味のある方であれば、どなたでもご参加できますので、お誘い合わせの上、お申込みください。

○課題解決セミナー（テーマ3）：
インバウンドに対する受入体制づくり

・日時：9月2日（火）13:30～16:30

・講師：大分県 湯平温泉「山城屋」

代表 二宮謙児氏

・概要：「山奥の小さな旅館に外国人客が何度も来たくなる理由」を上梓した二宮氏から、自らの宿泊施設ばかりではなく、地域にリピーターを呼び込む手法を学びます。

※セミナーのお申込み先

<https://forms.gle/ZRyCHsS7BfpoRhCTA>

※当日都合のつかない場合でも事前にお申込みをいただくことで、後日メールにて、アーカイブ動画のご案内を差し上げます。

※この後のセミナーについても、随時ご案内して参りますので、下記よりご確認ください。

<https://nohaku-manegement.com/>

◆◆・・・・・・・・・・・・・・・・

8/1（金）農業体験付滞在型施設
「はたけのリゾート 燦燦 Villa」
淡路島に OPEN

・・・・・・・・・・・・・・・・◆◆

兵庫県淡路市、自然循環型ガーデン
「Awaji Nature Lab & Resort」内に、
農村の宿泊体験施設「はたけのリゾート
燦燦 Villa」が8月1日（金）にオ
ープンを迎えた。

建物は、関西万博で「大屋根リン
グ」を手掛けた藤本壮介氏などをはじ
めとする9名の建築家が担当。全11
棟ある施設はそれぞれが異なるデザイ
ンとなっている。

施設の建材やアメニティなどは可能
な限り自然素材を使用しており、利用
者は自然と一体となった住空間を体感
できる。

農業体験やフィールドワークも体験
可能で、堆肥作り体験や発酵食品作り
体験も実施予定とのこと。

◆◆・・・・・・・・・・・・・・・・

農林水産省「農泊をめぐる状況につい
て」が更新、令和11年度目標も記載

・・・・・・・・・・・・・・・・◆◆

農林水産省が公表している「農泊を
めぐる状況について」が7月7日に更
新され、令和11年度までの1,200万
人泊達成に向け、インバウンドや再訪
者も取り込み誘客拡大を目指す方針が
提示された。

今後は意欲ある農泊地域に対して古
民家の改修、泊食分離、多言語表示、

キャッシュレス対応や、農山漁村の観光資源の高付加価値化を進めて、インバウンドも含めた富裕層に訴求するホスピタリティの磨き上げ等について支援する方針で、令和7年度予算により、単価向上の取組、DXなどによる経営改善、体験コンテンツ開発などに必要な地域にいない分野の専門家を雇用する経費を支援する。

令和7年度 広域ネットワーク推進事業（全国事業）による農泊地域支援については、「農泊インバウンド受入促進重点地域支援事業」、「農泊地域の経営高度化に向けた研修事業」、「農泊の需要拡大に向けたマッチング・プロモーション事業」を中心に支援を行う予定とのこと。

詳細については農林水産省 HP にて

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuishin/nouhaku_top.html

◆◆・・・・・・・・・・・・・・・・
GREEN×EXPO 2027 全国連携プログラム登録活動（第2弾）を発表

・・・・・・・・◆◆
農林水産省は、国土交通省と共同で、「GREEN×EXPO 2027 全国連携プログラム」の登録を行っています。この度、第2弾となる89件の登録活動が決定しました。登録された活動は、今後「GREEN×EXPO 2027 全国連携プログラム公式ロゴマーク」を活用する等、GREEN×EXPO 2027 を共に盛り上げていきます。

次回の募集は、令和7年冬頃を予定しています。

「GREEN×EXPO 2027 全国連携プログラム」の募集要領、登録活動一覧等については、次をご参照ください。

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/hanaippai2022/250128.html>

◆◆・・・・・・・・・・・・・・・・・・
地域観光魅力向上事業（二次公募）における採択事業の公表

・・・・・・・・・・・・・・・・◆◆

観光庁が令和7年5月28日から6月18日まで二次公募を実施した地域観光魅力向上事業について、選定委員会における審査の結果、採択事業を決定された。

詳細は以下 HP より

https://www.mlit.go.jp/kankocho/kobo05_00071.html

◆◆・・・・・・・・・・・・・・・・・・

農泊情報発信 Web サイト

『FARM STAY Japan 』

・・・・・・・・・・・・・・・・◆◆



日本ファームステイ協会が運営する農泊情報を集約した国内唯一の情報サイトです。

→ <https://farmstay-japan.jp/>

○情報掲載は無料！

農泊地域協議会の皆様はもとより施設
運営者の皆様ご自身で

①宿泊②食事③体験

それぞれのコンテンツ情報を国内、海
外へ情報発信できます。

○登録は以下のお問い合わせから！

<https://farmstay-japan.jp/inquiry>

「登録希望」以下を記載ください。

① 協議会名（施設の場合は施設名）

② 担当者氏名

③ 連絡先（住所、電話、メルアド）

＝＝＝＝＝＝＝＝＝

発行：

一般社団法人日本ファームステイ協会事務局

〒101-0021

東京都千代田区外神田 2-17-2

（TEL：03-3526-2493 / FAX：03-3526-2494）

本会 WEB サイトは [こちら](#)

問い合わせ先 E-mail は [こちら](#)

＝＝＝＝＝＝＝＝＝